

授 業 目 名	成人聴覚障害学I	授 業 形 態	講 義
		配 当 学 期	1 年(前期)
担 当 教 員 名	足立 健太	単 位 数	1 単 位
		時 間 数	30 時 間
授 業 概 要 学 習 目 標	<p>〔授業概要〕 聴覚障害の医学的な知識をふまえ、聴こえや言語発達について学習する。また、重複障害およびその福祉や生活について学習する。聴力検査について学習する。</p> <p>〔学習目標〕 ○聴こえの仕組みや聴こえと言葉の発達を理解する。 ○盲ろう者の福祉や生活について理解する。 ○聴力検査について理解する。</p>		
授 業 回 数	授 業 の 内 容		
第 1 回	聴覚言語障害と障害のとらえ(言語聴覚障害)		
第 2 回	聴覚言語障害と障害のとらえ(障害とは)		
第 3 回	聴覚障害とライフステージ		
第 4 回	重複障害(盲ろうに対するとらえ)		
第 5 回	重複障害(ヘレンケラーに学ぶ)		
第 6 回	指文字・手話		
第 7 回	指文字・手話		
第 8 回	指文字・手話		
第 9 回	聴覚器の解剖		
第 10 回	伝音難聴について		
第 11 回	感音難聴について		
第 12 回	難聴による言語機能への影響、難聴の随伴症状		
第 13 回	標準純音聴力検査について(検査内容・検査方法)		
第 14 回	標準純音聴力検査について(気導聴力検査)		
第 15 回	まとめ		
評 価 方 法	試験 100%		
教 科 書 参 考 図 書	<p>〔教科書〕 山田弘幸 編著「聴覚障害I基礎編」(建帛社)</p> <p>〔参考図書〕 松本治雄・後上鐵夫 編「言語障害」(ナカニシヤ出版)</p>		
履 修 上 の 留 意 点			
メ ッ セ ー ジ	授業には積極的に意欲を持って臨んでください。		